

# 雲南地震写真展

## あすから神戸で

二月三日に中国・雲南省で起きたマグニチュード7・0の大地震の被害を写した写真展が二十八日から、神戸市中央区東川崎町のクリスタルホール、兵庫県民ギャラリーで開かれる。アジア医師連絡協議会の賛助機関、AMDA CLUB関西の主催。

展示されるのは、AMDA CLUB関西のメンバーで

大阪市城東区の中野耕二さん(三)や現地のボランティアグループが撮った四十枚。中野さんは阪神大震災の直後から三カ月間、兵庫県北淡町で救援活動に参加。中国の震災でも二週間後から三週間にわたり、現地で食料や物資の配布などをした。

約百万人が被災し、三百人が死亡したといわれる。震災直後の町並みは壁が崩れ、建物が傾いている。川沿いに並ぶ手製のビニールテントや仮



れんがが崩れ、柱だけになった家。再建が手つかずのところもまだ多い＝中国・雲南省麗江で(中野さん提供)

設校舎で授業を受ける子どもたちの写真もある。小学校や診療所再建のための募金も呼びかける。七月三日まで。問い合わせは北淡町社会福祉協議会の風さん(〇七九一八二一一四)へ。